



第5回目となる今回は、「デザイン」を社会変革の手段として捉え、本学から次の社会を動かす挑戦を生み出していきたいという思いをサブテーマに込めました。

社会課題に対し、文×理×芸の多様な視点を融合し、新たな価値の創出に取り組むとともに、豊かな「感性」と確かな「実践力」を加えることで、知を現実の変化へとつなげていきます。

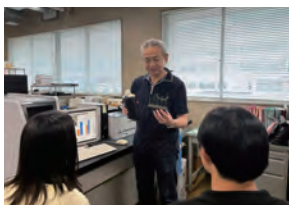
本イベントでは、その取り組みの最前線や具体的な事例を紹介します。

～ Social Designing Impact ～

約90ブースの多彩な取り組みを通して、本学の教育研究の取り組みが社会とどのようにつながっているのかを紹介します。会場では、実際にその研究を行う教員やプロジェクト参加学生と直接会話することができ、取り組みの背景や今後の展開についても知ることができます。

企画展示

本年度のテーマである「Social Designing Impact」に関連した取り組みを紹介します。



研究シーズ

地域の課題解決や産業支援を目的とした、特色ある研究事例を紹介します。

研究コラボレーションゾーン

産学連携マッチングゾーン



プロジェクト型教育

産学官金連携による商品開発やプロモーション、技術開発など、学部・学科の枠を超え、生きた社会に飛び出す「プロジェクト型教育」の成果を紹介します。



特色ある教育の取り組み

文理芸 10 学部/部/科の特色ある教育の取り組みを一挙に紹介します。



産学官金連携事例

共同研究や受託研究など、産業界と大学・行政・金融が直結した産学官金連携による成果事例を紹介します。



「アドバンスプログラム」「大学院研究成果」「ワークショップ」などのブース展開の他、本学教員によるトークセッションや実用化を目指すプロジェクトの成果報告なども実施予定です。

開催日

10.30 金 10.31 土
11:00 - 17:30 10:00 - 16:00

香椎祭同時開催

現在、正門周辺整備工事のため、駐車場に限りがあります。ご来場の際は、可能な限り公共交通機関をご利用ください。なお、会場周辺での路上駐停車はご遠慮ください。

事前来場登録
(基調講演申込含む)

コチラ



2026年9月上旬公開